

商工会議所の検定試験

あらたな才能、資格で引き出す!!

〔簿記検定〕

簿記は、企業規模の大小や業種、業態を問わずに、日々の経営活動を記録・計算・整理して、経営成績と財政状態を明らかにする技術です。

簿記を理解することによって、企業の経理事務に必要な会計知識だけでなく、財務諸表を読む力、基礎的な経営管理や分析力が身につきます。また、ビジネスの基本であるコスト感覚も身につきますので、コストを意識した仕事ができることも、取引先の経営状況



◎各級のレベル

一級：税理士、公認会計士の国家試験の登竜門。大学程度の商業簿記、工業簿記、原価計算並びに会計学を修得し、財務諸表規則や企業会計に関する法規を理解し、経営管理や経営分析ができる。

二級：高校程度の商業簿記および工業簿記(初歩的な原価計算を含む)を修得しているレベル。財務諸表を読む力がつき、企業の経営状況を把握できる。相手の経営状況もわかるので、株式会社での経営管理に役立つ。三級：財務担当者に必要な基本知識が身につく。商店、

〔販売士検定〕

中小企業の経理事務に役立つ。経理関連書類の読み取りができ、取引先企業の経営状況を数字から理解できるようにになる。

販売士検定の合格者には、「販売士」という称号を付与しています。

流通業界で最も必要とされているのは、多様化・高度化した顧客のニーズを的確に捉え、豊富な商品知識や顧客に配慮した接客技術や顧客に配した接客技術や顧客に配した接客技術や顧客に配した接客技術



◎各級のレベル

必須の資格・検定であり、「流通業界で唯一の公的資格」として社会的にも高い信頼と評価を得ています。

二級は売場の管理者クラスで、部下を指導することができ、売場主任、部長など中堅幹部クラスが対象。三級は小売店舗運営の基本となる仕組みを理解し、販売員としての基礎的な知識と技術を身に付けている。売場の担当者などが対象。

知識が身につきます。販売士制度は、試験を施行するだけでなく、5年ごとに資格を更新する制度を設け、講習会等の受講によって知識のブラッシュアップを図ることもできます。就職やキャリアアップのために是非ともチャレンジしてください。

両毛5市会議所ニュース

両毛地域の情報化を図り、深い関係にあるこの地域の広域的活性化のため、5市会議所の協力を得て作成しています。

「当たるも八卦、当たらずも八卦」 易学占いカード新発売!

遺風継承「簡便占断カード」

足利

作製した。「易経」は「五経」の第一位にあり「四書」の一つ。戦乱の世は軍配を、江戸時代は將軍家の運勢を占った。当所では、月に一度職員を対象に論語講座を元足利学校研究員の須永美知夫氏に依頼しており、毎週一回論語の素読を実施しているが、今回のカードは同氏の全面的な協力を得て完成にこぎつけたもの。作製にあたっては、遊び感覚で占筮に触れられるようカード形式とし、異なる六十四枚のカードから一枚を引くもので、江戸時代の易学本を参考にしたため辛口の内容が多い。五百セット限定で、一セット五百円。



株日本政策金融公庫

国際協力銀行移動相談会のご案内

太田

太田「国際銀ものづくり支援懇談会」は、二月十七日(水)午後一時から四時まで、太田商工会議所二階小会議室において、株日本政策金融公庫国際協力銀行による「移動相談会」を実施いたします。この相談会は、海外に進出している企業やこれから進出したい企業に対し、海外取引全般に関する相談を行うことを目的として実施しています。

海外業務で蓄積したノウハウと、世界各地二十六ヶ所の駐在員事務所からの情報を駆使して、皆様の海外取引を裏支えするものにするために、キメ細やかなアドバイスを行っております。太田市外の事業者の方でも無料でご利用いただけます。海外投資をお考えの方はお気軽にご相談下さい。

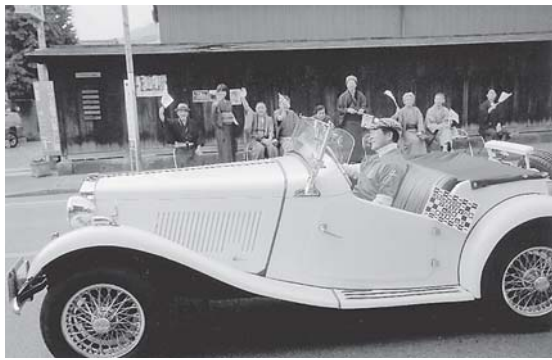
第15回ファッションタウン桐生写真コンテスト~最高賞の「推薦」に桐生『クラシックカーが行く』

「第15回ファッションタウン桐生写真コンテスト」の審査会がこのほど開かれ、入賞作品28点が決定した。

この写真コンテストは、ファッションタウン推進運動の一環として、公募していたもの。桐生の催事や地域資源、観光資源などを掘り起こしてカメラに捉え、ビジュアルな形で情報発信していくために毎年開催している。

桐生の伝統産業や自然、街並み景観、イベントなどのほか、11月の桐生ファッションウィークの参加行事などを撮影した110点の作品が寄せられた。

最高賞の「推薦」には、クラシックカーフェスティバル桐生のパレードを撮影した作品、伝建群が並ぶ本町通りを爽快に走るクラシックカーと着物姿の人々が手を振る一枚で、まるで時代がタイムスリップしたかのようであると評価された、茂木武さん(桐生市境野町)の「クラシックカーが行く」が選ばれた。



入会ありがとうございます 商工会議所 新入会員紹介

(事業所名)	(代表者名)	(所在地)
アクリーグ株	磯山 左門	小山市大字外城
栃木県菓子工業組合佐野支部	藤波 一博	佐野市村上町
森会計事務所	森 正人	足利市有楽町
株石川セイミツジグ	石川 常治	佐野市下彦間町
株P Sサポート	楡山 優子	佐野市大橋町
福祉タクシーみなみ	横山 一夫	佐野市伊保内町
うちだ家	内田 濟子	佐野市石塚町
ジェイアールバス関東株佐野支店	鈴木 利隆	佐野市越名町

チルドカップで商品化 「分福茶釜の釜玉うどん」 館林 館林市内17店舗のセブンイレブンで発売

麵のまち「うどんの里館林」振興会が開発した統一メニューの「分福茶釜の釜玉うどん」が、手軽なチルドカップ麺として商品化され、大手コンビニチェーンのセブン・イレブン・ジャパンとの連携で実現。一月十二日館林市内十七店舗で販売された。価格は三五〇円。(税込み)

この「分福茶釜の釜玉うどん」は、まちおこしのために、麵のまち「うどんの里館林」振興会が市や商工会議所、地元正田醤油などとタイアップして昨年七月に開発。現在は加盟十三店舗で味わえる。流通小売業との連携で商品化するの初めてを試み、今後「分福茶釜の釜玉うどん」が名物として地域経済の活性化につながるれば関係者は期待をしている。

